



〒108-0071
港区白金台
3-7-1
(3443) 5666



<http://shirokanedai-kg.minato-tky.ed.jp/>



新しい友達と仲良くなる会を行いました。どうぞ、よろしく！



3歳そら・わかば組の戸外遊び専用砂場でゆったり、楽しそう！

探す 試す 楽しさ



園長 新井 智子

新緑と吹く風がさわやかな季節になりました。

4月当初に比べ、それぞれの学年が緊張や不安から少しずつ解き放たれ、本来の「その学年らしさ」を発揮するようになりました。3歳児は、保護者から離れることの不安さから泣き出すこともあったのですが、担任の先生を覚え、年長組の「お迎えタクシー」や優しいお世話もあって、園内で落ち着いて過ごせるようになってきました。だんだんと探索行動も見られます。4歳児は、環境の変化にも慣れ、本来の戸外で活発に動く姿がみられるようになってきました。新入園の子どもたちも、友達と関わりながら、自分のペースで遊びを楽しんでいます。5歳児は、任された園の仕事や学級の役割など、自分たちでできることを探し、進んで取り組んでいます。課題活動の合間に自分たちの遊びを楽しむこともできるようになりました。本格的に園生活が動き出したことを実感する毎日です。

園庭のこいのぼりが泳ぎだすと、いよいよ本格的な新入園児の「なぜ？」「なんだろう」の時期がやってきます。ある日のこと、3歳児は、オタマジャクシのたらいを覗き込み、ザリガニやドジョウの水槽に手を入れ、動きを目で追い、感触に驚く姿が見られました。4歳児は、こいのぼりの中をのぞき、「何もないね、案外太いね」などと感想を言っています。これからは、5歳児は、きっと虫を見付けたり生物の成長に関心を向けたりと発見や探求に夢中になることでしょう。子どもたちは豊かな白金台の森の中で、様々な発見をし、友達と目を輝かせて試したり工夫したりするでしょう。子どもたちにとって出会うもの関わるものすべてが子どもの知的好奇心を揺さぶり豊かな遊びや学びへといざなっていきます。「見付けたよ！」「なんだろう」の子どもたちの声に耳を傾ける5月です。

<今月の指導のねらい>

3歳児

- 喜んで登園し、教師や周りの友達に親しみをもち、自分のしたい遊びを見付けて遊ぶ楽しさを感じる。
- ダンスや簡単な集団遊びをして、学級のみんなと一緒にする楽しさを味わう。
- 幼稚園での生活の仕方を知り、教師と一緒に身の回りのことを自分なりにやってみようとする。

4歳児

- 自分の身の回りの始末の仕方や生活に必要なことが分かり、自分でする。
- 好きな遊びをしながら、自分の思いやイメージを出して、友達と触れ合って遊ぶことを楽しむ。
- 戸外で過ごす心地よさや友達や教師と一緒に体を動かして遊ぶ楽しさを感じる。

5歳児

- 一緒に遊ぶ友達に自分の思いや考えを伝えながら、遊びを進めようとする。
- 大型積み木や巧技台等の新しい遊具の扱いに慣れて、友達と一緒に園庭で場作りをしたり、思い切り体を動かしたりして遊ぶことを楽しむ。

